

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年8月9日

【四半期会計期間】 第201期第1四半期(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

【会社名】 古河電気工業株式会社

【英訳名】 Furukawa Electric Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 小林 敬脞 榎 冏

（財政状態の分析）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ346億円増加して9,705億円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

--	--

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず記載することができないため、直前の基準日（2022年3月31日）に基づく株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

2022年3月31日現在

		2022年3月31日現在	

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】



The table content is redacted with black and light blue bars. The redaction consists of a small black square at the top left, followed by a horizontal black line. Below this, there are 18 horizontal light blue bars. At the bottom left, there is a black L-shaped block covering the start of the final two rows.

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

|

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間

(四半期連結損益計算書関係)

* 1 . 過年度社会負担金還付額

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

当社の在ブラジル連結子会社であるFurukawa Electric LatAm S.A. (以下「FEL」)において、同国の企業が

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 E01332)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

--	--	--	--	--

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|

第二部 E01332)

独立監査人の四半期レビュー報告書

2022年8月8日

古河電気工業株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東
